

**お使いのBASIOからも
使い方を確認できます。**

BASIOをより快適にお使いいただくために専用サイトをご用意いたしました。「使い方ガイド」をタップするとアクセスいただけます。



アンケートご協力をお願い

今後のよりよい商品づくりのため
アンケートにご協力ください。

BASIOから下記サイトでご回答いただけます。

<http://s.kyocera.co.jp/kyv32/>



※「スマートソニックレシーバー」、「SMART SONIC RECEIVER」は、京セラ株式会社の登録商標です。※「4G LTE」のサービス名称は、国際電気通信連合 (ITU) がLTEを「4G」と呼称することを認めた声明に準じております。※Google、Android、Google Playおよびその他のマークは、Google Inc. の商標です。※Wi-Fi®はWi-Fi Allianceの登録商標です。※Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、京セラ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。※静止画手ブレ補正機能には株式会社モルフォの「PhotoSolid」を採用しております。「PhotoSolid」は株式会社モルフォの登録商標です。※シーン検出技術には株式会社モルフォの「PhotoScouter」を採用しております。「PhotoScouter」は株式会社モルフォの登録商標です。※最適画像抽出技術には株式会社モルフォの「Morpho Smart Select」を採用しております。「Morpho Smart Select」は株式会社モルフォの登録商標です。※画像エフェクト技術には株式会社モルフォの「Morpho Effect Library」を採用しております。「Morpho Effect Library」は株式会社モルフォの登録商標です。※動画手ブレ補正機能には株式会社モルフォの「MovieSolid」を採用しております。「MovieSolid」は株式会社モルフォの登録商標です。※HDR (High Dynamic Range) 技術には「Morpho HDR」を採用しております。「Morpho HDR」は株式会社モルフォの登録商標です。※文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnn IMEを使用しています。iWnn IME © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2014 All Rights Reserved. ※書体切り替えには、株式会社リムコーポレーションの「もじチェン」を使用しています。「もじチェン」は株式会社リムコーポレーションの登録商標です。※本製品には、株式会社リムコーポレーションの書体を搭載しています。※本製品には、株式会社モリサワの書体を搭載しています。※LINEは、LINE株式会社の商標または登録商標です。※LTEは、ETSIの商標です。※microSD、microSDHC、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。※その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

マナーもいっしょに携帯しましょう。 やめましょう。スマホやケータイの画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩きスマホ。歩行中または急に立ち止まってしまう通話や操作は控えましょう。

モバイル・リサイクル・ネットワーク
[携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。]

au携帯電話に関するお問い合わせ
受付時間 (9:00~20:00) 一般電話から (通話料無料) ☎0077-7-111
au携帯電話から (通話料無料) 局番なし 157

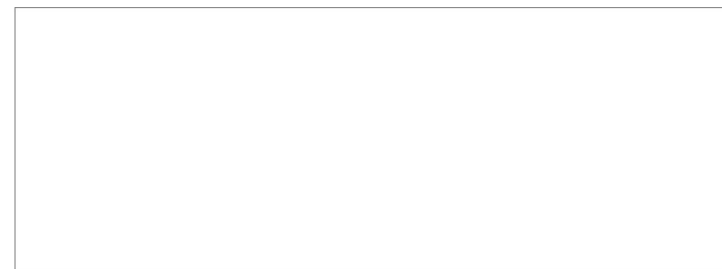
このリーフレットは2014年12月現在のものです。

◎製品仕様およびサービス内容は、予告なく変更することがあります。
◎印刷のため、実際の色と多少異なる場合があります。
◎ディスプレイの表示はすべてイメージで、実際と異なる場合があります。

京セラ株式会社

〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6 <http://www.kyocera.co.jp>

※本リーフレットについては、無断で複製、転載することを禁じます。© 2014 KYOCERA Corporation



au

シンプルスマートフォン

BASIO KYV32
ベイシオ

ガイドブック



THE NEW VALUE FRONTIER

au VoLTE

KYOCERA





家族・友人と連絡を取ろう

EメールやSMS、LINEを利用して、家族・友人同士とメッセージのやり取りができます。



- P.12 電話をかけよう
- P.18 Eメールを送信しよう
- P.19 SMS(Cメール)を送信しよう
- P.22 LINEを設定しよう



カメラを使おう

高性能なカメラできれいな写真や動画を撮影できます。



- P.24 写真を撮ってみよう
- P.24 動画を撮ってみよう
- P.25 撮った写真を見てみよう
- P.19 写真を添付して送信しよう



旅行に行こう

旅行中に便利な、「Google マップ™」。ルート検索や現在地周辺の地図が表示できます。



- P.26 地図を利用する準備をしよう
- P.26 現在地を表示しよう
- P.27 目的地を検索しよう
- P.27 目的地までの経路を調べよう



インターネットで調べよう

大画面かつ直感的な操作で、インターネットを楽しめます。



- P.28 検索でWebページを探そう
- P.28 ホーム画面にWebページを配置しよう

[目次]

ココがおすすめ! BASIO P.4
 さっそく使ってみよう P.8

文字を入力する P.10
 電話をかける・受ける P.12
 電話帳に登録する P.14
 メールを使う準備をする P.16

メールをやり取りする P.18
 wellnoteを利用する P.20
 LINEを利用する P.22
 カメラを利用する P.24

Google マップ™を利用する P.26
 インターネットを利用する P.28
 auスマートパスを利用する P.29
 アプリを利用する P.30

ココが
おすすめ!

シンプルスマートフォン

BASIO 初めてのスマートフォンでも安心の機能が充実!

ベシオ

見やすく使いやすい、ホーム画面

見やすい大画面

5.0インチフルHDディスプレイ

高解像度でくっきりキレイに映し出す約5.0インチフルHDディスプレイを採用し、画像や動画、小さな文字まで見やすく表示します。

見やすく使いやすい操作画面

ホーム画面

BASIO専用のホーム画面は、大きなアイコンや文字で見やすく表示。初めてでもわかりやすくなっています。

[原寸大]



よく使う機能を
すぐ呼び出せます。

よく使う連絡先を
3件まで登録できます。



使いやすさをサポート、電話ボタン/メールボタン

受話、メール確認は 光ったボタンを押すだけ

電話ボタン/メールボタン

ケータイと同じ感覚のボタン操作だから、スマートフォンが初めてでも、安心してお使いいただけます。



電話ボタン

メールボタン



着信があると電話ボタンが光ってお知らせ。



光っているボタンを押せば電話に出られます。

押すだけで キレイに撮れるカメラ

専用カメラボタン

本体側面のボタンを押すだけで、カメラが起動。シャッターボタンとしても使えるため、本体を両手でしっかりと支えて撮影できます。



専用カメラボタン

※画像はイメージです。

タッチパネルの操作



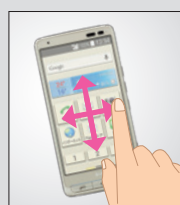
タップ/ダブルタップ
画面に軽く触れてすぐに指を離すことを「タップ」、同操作を2回繰り返すことを「ダブルタップ」といいます。



ロングタッチ
画面に長く触れた状態を保つことを「ロングタッチ」といいます。



ズームイン/ズームアウト
2本の指を画面に触れたまま開くと表示が拡大され、閉じると表示が縮小されます。



スライド
画面に軽く触れたまま特定の方向へなぞることを「スライド」といいます。



フリック
画面上を素早く指ではらうように操作することを「フリック」といいます。



ドラッグ
画面に触れたまま、目的の位置までなぞることを「ドラッグ」といいます。





笑顔まで見えそうな、クリアな音質

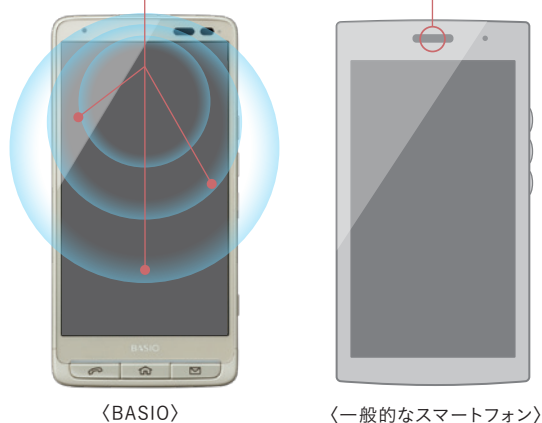
耳に当てる位置を 気にせず通話できる

スマートソニックレシーバー®

ディスプレイ部全体を使って音と振動で相手の声を伝える京セラ独自機能。画面のどこに耳を当てても聞こえるので、受話部の位置を気にする必要がありません。

SMART SONIC RECEIVER®

画面のどこに耳を当てても聞こえやすい
受話口に耳を当てないと聞こえづらい



より本物の声に近い音質へ

au VoLTE

従来の通話ではカバーできなかった高音域まで対応することで、よりクリアな音声で、相手の声が聞きやすくなります。

※au VoLTE対応機種同士 (auの4Gエリア内) の場合、高音質通話となります。その他の場合は、従来の音質相当での通話となります。
※実際の音声品質は、電波環境や回線の混雑状況により変化します。

好みに合わせて 聞こえ方の調整ができる

聞こえ調整

好みの音質に自分で調整することができます。また、通話中でも調整が可能です。

設定方法について P.12参照

やわらかく

甲高い音だけを軽減します。高い音が耳につくように聞こえる場合は、こちらに設定してください。

はっきりと

こもった音を明瞭にします。相手の声が聞きづらいと感じたら、一度お試しください。

高音部が強調されるので、子どもの高い声なども聞き取りやすい!

おさえめに

小さな音はそのまま、うるさく感じる音を小さくします。大きな音が気になる場合、こちらに設定してください。

ゆっくり通話

相手の声の速度を落として、聞き取りやすくします。

設定方法について P.12参照

「見やすさ」のための機能が充実

でか文字

スマートフォンの文字は小さくて少し見づらい…。そんな方におすすめなのが、文字サイズを大きく見やすくする「でか文字」です。Android™ 標準サイズの約1.75倍に拡大して文字を表示できます。

※表示画面等によっては約1.75倍にならないものがあります。



1 ホーム画面より[設定]をタップします。

2 <フォントサイズ設定>をタップします。

3 <最大(でか文字)>を選択して<OK>をタップします。

[原寸大]

中サイズ

でか文字



コラム

フォントを変える

BASIOでは、文字サイズのほかにフォントも変更することができます。[設定]アプリで<その他の設定>→<ディスプレイ>→<フォント切替>をタップし、フォントを選択後、<OK>をタップします。



拡大鏡

簡単な操作で画面上に拡大鏡を表示でき、好きな場所を大きく見やすく表示します。拡大鏡は指で簡単に移動でき、また拡大サイズの調整も可能です。



1 [ツール]→[拡大鏡]をタップします。

2 拡大鏡をドラッグしながら見たい場所を持っていきます。

[アプリ履歴]をロングタッチしても拡大鏡を起動できます。

コラム



お客さまセンターに簡単にアクセスできるから、操作に困ったときも安心。

困ったときに問い合わせがしやすいよう、簡単にお客さまセンターへアクセスができるアイコンが設置されています。

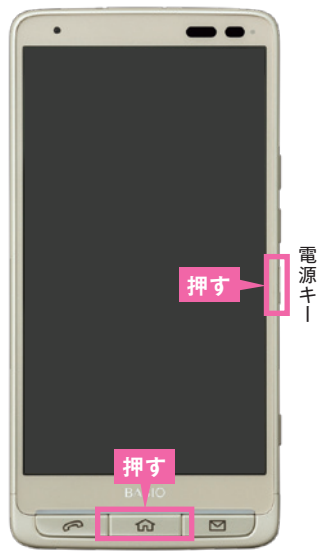


さっそく使ってみよう

まずはBASIOの基本的な操作方法を覚えましょう。
スマートフォンでは、画面を直接触れることでほとんどの操作を行います。

タッチパネルの操作について P.4参照

1 ホーム画面を表示しよう



1 画面が消えている状態で電源ボタンもしくは「**⏻**」ボタンを押します。



2 スタート画面が表示されるので画面下部を左にスライドします。



3 セキュリティが解除され、ホーム画面が表示されます。

▶ コラム

画面を消す
BASIO使用中に電源キーを押すか、一定時間が経過すると画面が消えます。

3 ホーム画面/通知パネルの使い方



1 ホーム画面を左にスライドすると、他のアプリが表示されます。



2 通知を確認するには、ステータスバーを下にスライドします。



3 不在着信やメールの受信などを確認できます。通知をタップすると詳細が表示されます。



4 マナーモードや画面の自動回転、Wi-Fi®といった、よく利用する設定のオン/オフをワンタップで変更できます。

2 電源をオフにしよう



1 電源が入っている状態で、電源ボタンを長押しします。



2 メニューが表示されるので、<電源を切る>をタップします。



3 <OK>をタップします。電源をオンにするには、電源ボタンを長押しします。

▶ コラム

機内モードを設定する
機内モードを設定すると、ワイヤレス機能が全てオフになります。

4 アプリを起動しよう



1 ホーム画面を左にスライドします。



2 他のアプリが表示されます。



3 左右にスライドして目的のアプリを探し、タップします。

▶ コラム

よく使う連絡先を登録する
家族や友人を登録して、簡単に電話をかけたり、メールを送信することができます。



文字を入力する

メモ帳やメールの作成、検索など、スマートフォンに文字入力には欠かせません。テンキー(キーボード)での入力のほか、音声入力も用意されています。

タッチパネルの操作について P.4参照

1 フリックで文字を入力しよう(例:「景色」と入力)



- 1 キーを上下左右にフリックして文字を入力できます。キーを右方向へフリックします。
- 2 フリックした方向の文字(ここでは「け」)が入力されます。続けて「し」「き」を入力します。
- 3 変換候補をタップすると、選択した文字が入力されます。

▶ コラム

フリックの方向を確認する

<文字>を長押しするとフリックの方向で入力できる文字を確認することができます。

3 顔文字を入力しよう



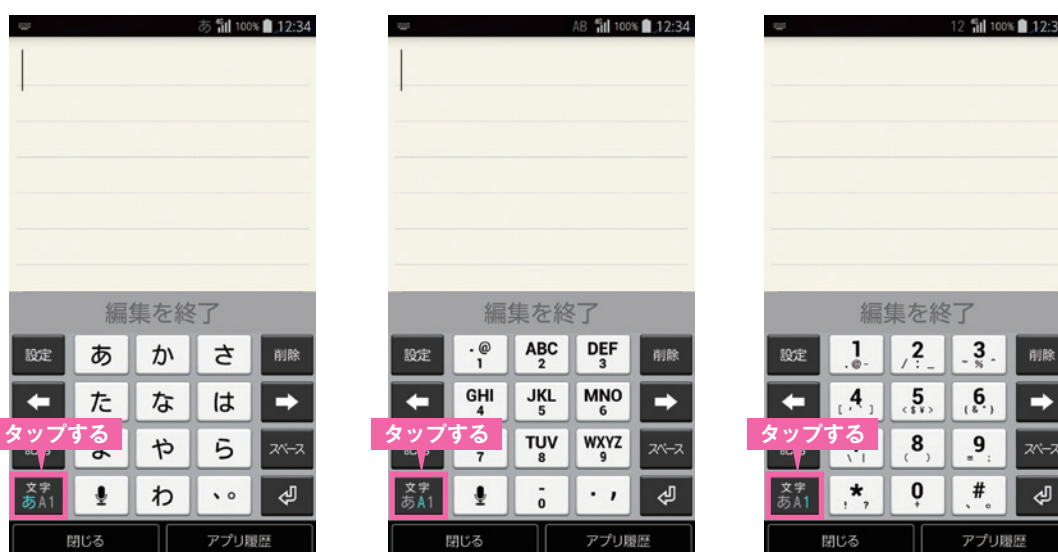
- 1 絵文字・記号・顔文字を入力したいときは、<記号>をタップします。
- 2 入力したい文字の種類を選択します。ここでは「(^_^)」をタップします。
- 3 顔文字の表示欄を上下にスライドし、目的の顔文字をタップすると、入力できます。

▶ コラム

絵文字・記号を入力する

手順 2 の画面で<絵文字>をタップすると絵文字が、<記号>をタップすると記号が入力できます。

2 英字や数字を入力しよう



- 1 <文字>をタップします。
- 2 半角英字入力画面が表示されます。続けて<文字>をタップします。
- 3 半角数字入力画面が表示されます。続けて<文字>をタップすると、ひらがな漢字入力画面に戻ります。

▶ コラム

従来の携帯電話と同様の文字入力もできる!

従来の携帯電話と同様の入力方法にも対応しているので、フリック操作に慣れない方でも安心してお使いいただけます。

4 音声で文字を入力しよう



- 1 音声で文字を入力することもできます。「🎤」をタップします。
- 2 入力したい言葉を話します。
- 3 話した言葉が入力されました。「🎤」をタップします。
- 4 音声入力が一時停止されます。「🎤」をタップすると、手順 1 のキーボードに戻ります。



電話をかける・受ける

BASIOは「聞こえ調整」「ゆっくり通話」など、通話中のサポート機能が充実しています。また、電話に出られないとき、相手の伝言を録音できる「伝言メモ」などの電話機能も利用できます。

1 電話をかけよう



1 ホーム画面で「電話」をタップします。または、電話ボタンを押します。



2 「電話」をタップし、電話番号を入力後、「発信」をタップすると、発信します。



3 相手が応答すると通話開始です。「通話終了」をタップすると、通話が終了します。

▶ コラム

**電話の着信に
応答する**

着信画面が表示されるので、画面をスライドまたは、電話ボタンを押します。

または

3 伝言メモを再生しよう



1 「電話」アプリで「伝言メモあり」をタップします。



2 「伝言メモリスト」から、聞きたい伝言メモをタップします。



3 「▶」をタップすると伝言メモの再生が始まり、「■」をタップすると停止します。

▶ コラム

**伝言メモを
オンにする**

BASIOの伝言メモ機能は初期状態ではOFFに設定されています。伝言メモをONにするには、「電話」アプリで「伝言メモ」をタップ→「伝言メモ応答設定」をタップして、チェックボックスにチェックを付けます。

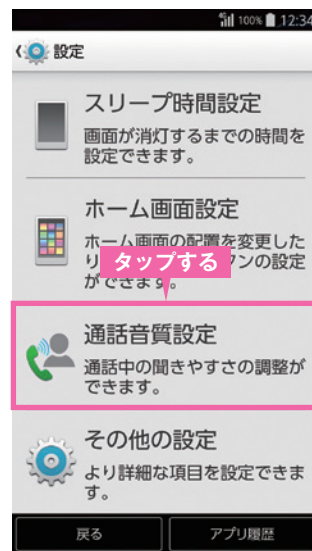
2 聞こえ調整を使おう



1 通話中に「通話音質」をタップします。



2 目的の項目をタップすると、「聞こえ調整」がオンになり、声の聞こえ方が変わります。



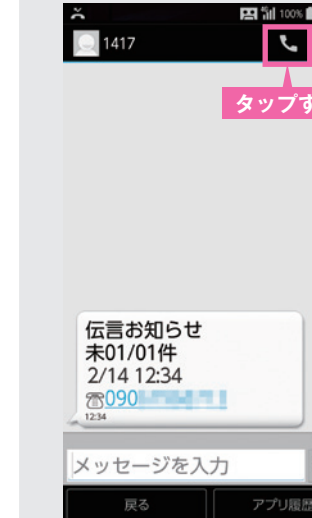
3 通話中でなくてもホーム画面の「設定」から「聞こえ調整」が設定できます。

▶ コラム

ゆっくり通話

通話中に、「ゆっくり」をタップすると、相手の声がゆっくり聞こえる「ゆっくり通話」がONになります。相手の声の速度を落として聞き取りやすくします。

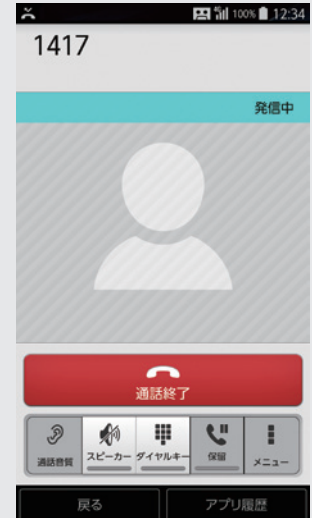
お留守番サービス(有料)の使い方



1 留守番電話にメッセージが届くと、SMSで通知されます。SMSを確認し、「メッセージを入力」をタップします。



2 番号が入力された状態で「電話」アプリが起動します。「発信」をタップします。



3 お留守番サービスにつながるので、音声ガイドにしたがって伝言を確認します。



4 聞き終わったメッセージを削除したいときは、「ダイヤルキー」→「<9>」をタップします。



電話帳に登録する

よく連絡を取る相手の電話番号やメールアドレスは、電話帳に登録しておく便利です。

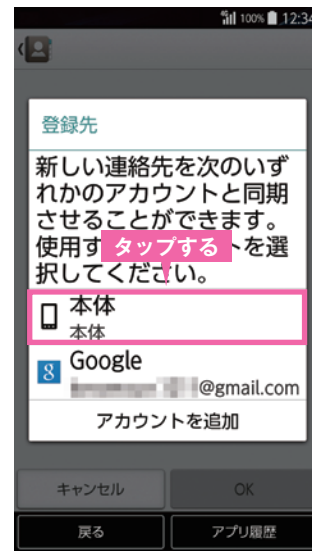
1 電話帳に連絡先を登録しよう



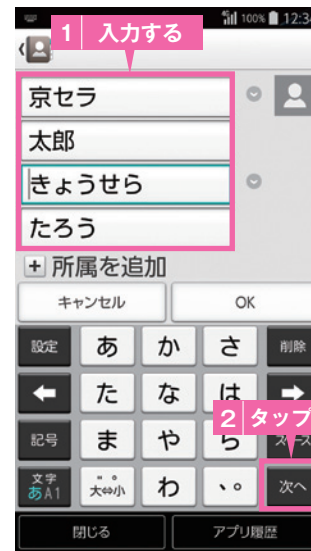
1 ホーム画面を左にスライドし、「電話帳」をタップします。



2 <新規作成>をタップします。初回利用時は、<新しい連絡先を作成>をタップします。



3 新しい連絡先の登録先を選択します。ここでは<本体に保存>をタップします。



4 名前を入力し、<次へ>をタップします。

2 赤外線通信で連絡先を受信しよう



1 ホーム画面を左にスライドし、「ツール」→「赤外線」をタップします。



2 <赤外線受信>をタップします。



3 BASIOを相手の電話の赤外線ポートに近づけると、相手の電話から情報が送信されます。



4 受信が完了したら、<OK>をタップします。



5 相手の電話番号やメールアドレス、住所を入力し、<OK>をタップします。



6 連絡先の登録が完了しました。

▶ コラム

発着信履歴から電話番号を登録する

[電話]アプリの発着信履歴の画面で電話番号をタップし、<電話帳に登録>をタップすると、電話をかけた相手の電話番号を簡単に電話帳に登録できます。

1 タップする

2 タップする



5 連絡先の登録が完了します。

▶ コラム

赤外線通信で機種変更のときの連絡先移行を行う

赤外線通信を利用すると、機種変更のときなどにほかの携帯電話からBASIOに連絡先データを送信できます。また、BASIO側から電話帳の連絡先をほかの携帯電話に送信することもできます。[赤外線]画面で<連絡先送信>をタップし、送信する連絡先を選択して、<OK>をタップします。

1 タップする

2 タップする



メールを使う準備をする

最初にEメールアドレスを設定しておきましょう。
Eメール画面は、フォルダモードまたは会話モードが選べます。

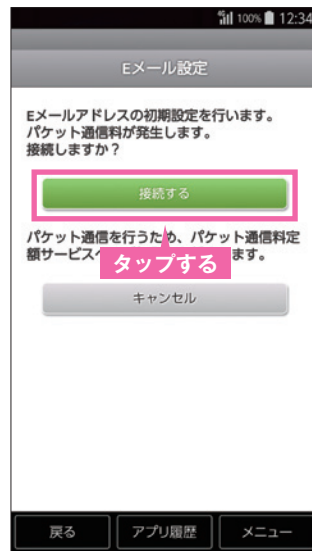
1 Eメールアドレスを設定しよう



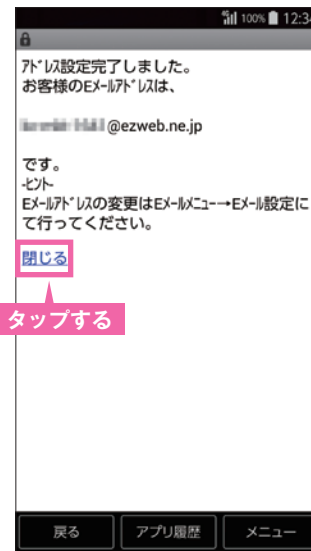
1 ホーム画面で[メール]をタップします。または、メールボタンを押します。



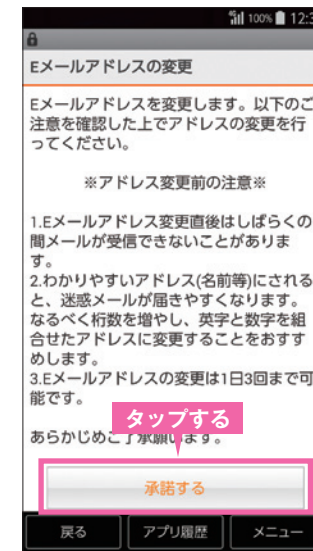
2 フォルダ内のアイコンが表示されるので、[Eメール]をタップします。



3 初回起動時は、メールアドレスの初期設定を行います。<接続する>をタップします。



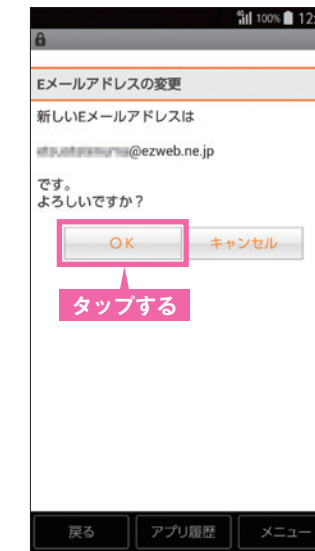
4 <閉じる>をタップします。メールアドレスを変更する場合は、次の手順に進みます。



9 Eメールアドレス変更の際の注意事項を確認したら、<承諾する>をタップします。



10 Eメールアドレスとして設定する任意の文字を入力し、<送信>をタップします。

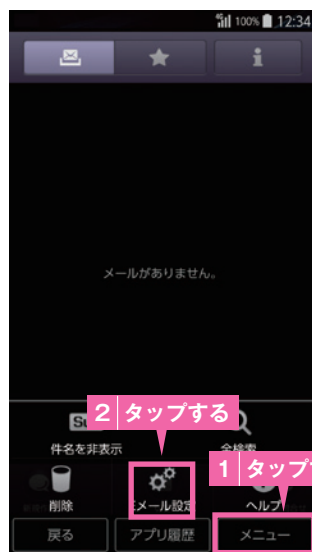


11 Eメールアドレス変更の確認画面が表示されるので、<OK>をタップします。



12 Eメールアドレスが変更されました。<閉じる>をタップすると、設定が完了します。

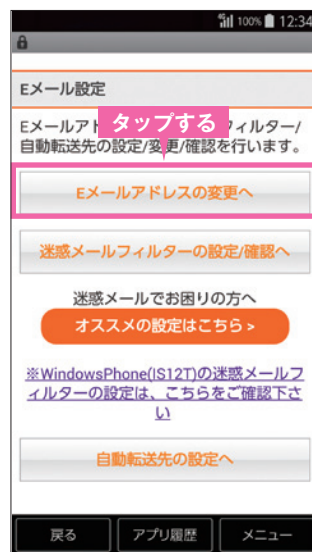
2 会話モードとフォルダモードを切り替えよう



5 Eメールトップ画面が表示されます。<メニュー>をタップし、<Eメール設定>をタップします。



6 Eメール設定画面が表示されるので、<アドレス変更・その他の設定>をタップします。



7 Eメール設定の画面で<接続する>→<Eメールアドレスの変更へ>をタップします。



8 契約時に設定した4桁の暗証番号を正確に入力して、<送信>をタップします。



1 ホーム画面で[メール]→[Eメール]をタップします。



2 Eメール画面で<切替>をタップするとフォルダモードになります。



3 もう一度<切替>をタップすると会話モードに戻ります。

▶ コラム

これまでの操作はフォルダモードで

[Eメール]アプリは初期状態では会話モードが設定されています。従来の携帯電話と同じ操作がよい場合は、フォルダモードに切り替えます。

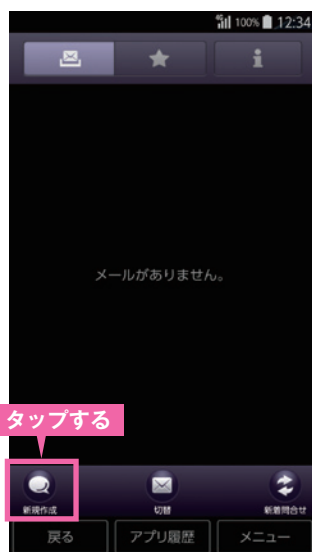
RE: おはよう
おはよう！おじいちゃんも元気そうで何より！
今度の春休みに遊びに行っても大丈夫？



メールをやり取りする

Eメールを使ってメールを送信したり、受け取ったメールを読んだり、返事を出したりしてみましょう。ここでは会話モードでの操作を紹介します。

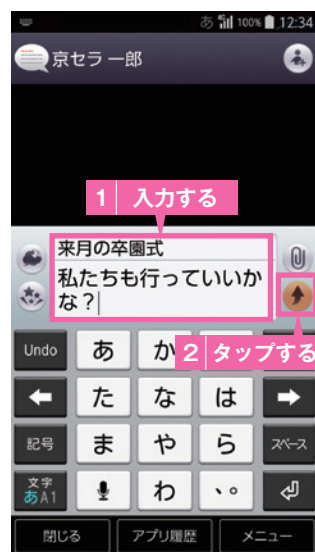
1 Eメールを送信しよう



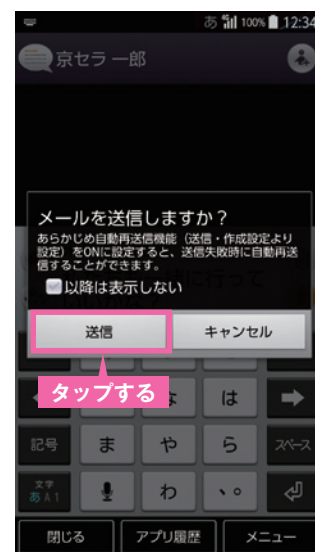
1 ホーム画面で[メール]→[Eメール]をタップ。会話モードで<新規作成>をタップします。



2 メールアドレスを入力し、<作成>をタップ。「📧」をタップすると、電話帳からメールアドレスを引用できます。



3 入力欄をタップし、件名、本文を入力し、「📧」をタップします。



4 <送信>をタップします。

2 受信したEメールを閲覧・返信しよう



1 通知パネルの通知をタップします。またはメールボタンを押します。



2 読みたいEメールをタップすると本文が表示されます。

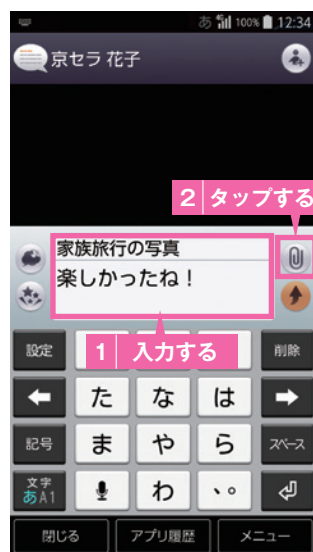


3 続けて返信をする場合は、入力欄に本文を入力し、「📧」をタップします。



4 メールが相手に返信されます。

3 写真を添付して送信しよう



1 入力画面をタップし、件名、本文を入力し、「📎」をタップします。



2 <ギャラリー(静止画)>をタップし、添付したいデータを選択します。



3 画像サイズが大きい場合は、サイズを変更することもできます。



4 「📎」をタップすると、画像が送信されます。

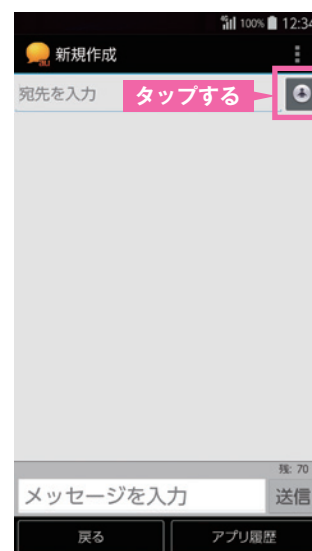
4 SMS (Cメール) を送信しよう



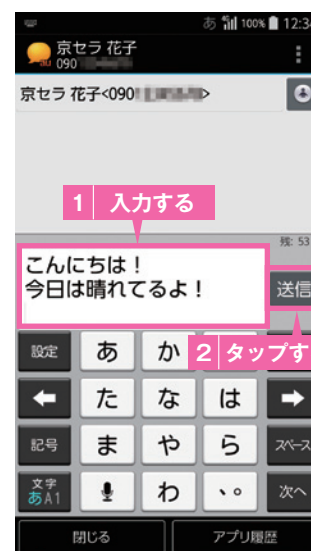
1 ホーム画面で<メール>をタップし、SMSを選択します。メールボタンからも選択できます。



2 「📧」をタップして、メッセージを新規で作成します。



3 「📧」をタップして、メッセージを送信する相手を連絡先より選択します。



4 入力欄に本文を入力し、<送信>をタップすると、送信されます。



ウェルノート

wellnoteを利用する

撮った写真を投稿したり、投稿された写真を見たり、
家族だけで写真や動画などを共有できるサービスです。
家族だけでシェアできるので安心してお使いいただけます。

1 wellnoteを設定しよう



1 ホーム画面で [wellnote] をタップします。



2 <はじめてご利用の方はこちら> をタップします。



3 <次へ> → <さっそく使いはじめる> をタップします。



4 プロフィールを入力し、<登録する> をタップして設定完了です。

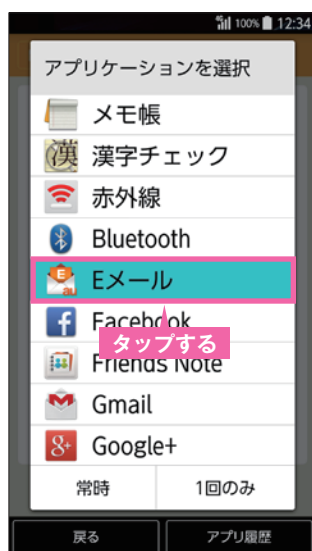
2 家族を招待しよう



1 [ホーム]画面より<+> をタップします。



2 招待したい家族を選択して <招待> をタップします。招待方法を選べるので、今回はEメールを利用します。



3 アプリケーション選択の一覧から<Eメール> をタップします。

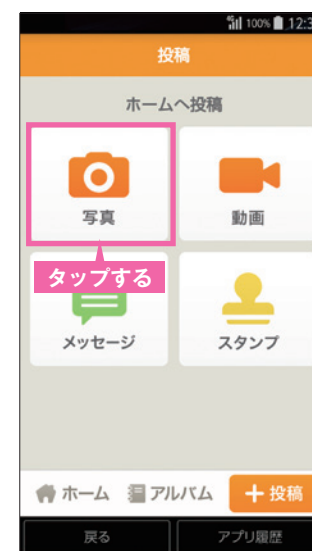


4 <Eメール> が起動しますので、電話帳から招待したい相手を選択して招待メールを送りましょう。

3 写真を投稿しよう



1 [ホーム]画面で<投稿> をタップします。



2 [投稿]画面で<写真> をタップし、写真を選択、<決定> をタップします。



3 メッセージを入力したい場合は、文字を入力し、<投稿> をタップします。



4 写真が[ホーム]画面に投稿され、家族と内容を共有できます。

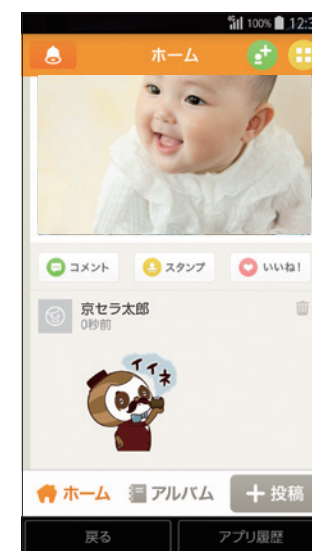
4 投稿内容にスタンプを送ろう



1 [ホーム]画面で返信したい投稿にある<スタンプ> をタップします。



2 [スタンプ一覧]から好きなものを選んでタップします。



3 投稿内容にスタンプが反映されます。

コラム

今までに投稿された写真を見る

wellnoteに投稿された今までの写真やメッセージをまとめて見ることができます。<アルバム> をタップすると、一覧表示、もしくは月ごとに表示することができます。





ライン LINEを利用する

LINEを利用すると、登録しているユーザー同士で機種や携帯電話会社を問わず、通話やメッセージのやり取りができます。「スタンプ」という、楽しいイラストを送信することもできます。

1 ライン LINEを設定しよう



1 ホーム画面で[LINE]をタップします。



2 auスマートパスより<無料>をタップしてLINEをダウンロードします。



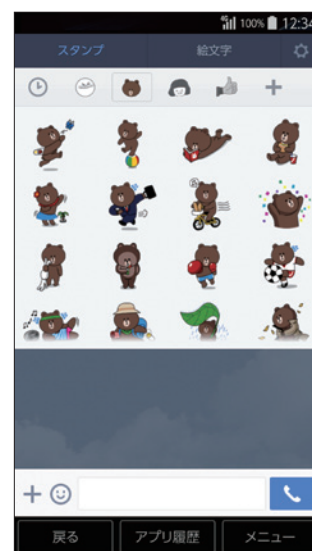
3 LINEが起動します。登録方法を設定する画面が表示されたら、<新規登録>をタップします。



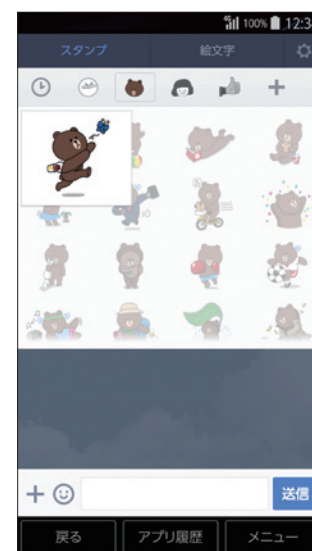
4 以降は画面のガイドに従って登録をします。



5 続いてスタンプを送ります。「😊」をタップします。



6 送りたいスタンプをリストから選んでタップします。



7 スタンプのプレビューが表示されるのでタップします。
※設定によりプレビューを解除することもできます。



8 スタンプが送信されます。

2 メッセージやスタンプを送ろう



1 ホーム画面で[LINE]をタップします。



2 <友だち>をタップ→メッセージを送りたい相手をタップ→<トーク>をタップします。



3 入力欄にメッセージを入力し、<送信>をタップします。



4 メッセージが送信されます。

3 スタンプをダウンロードしよう



1 ホーム画面で[LINE]をタップします。



2 <その他>をタップ→<スタンプショップ>をタップします。



3 ダウンロードしたいスタンプをタップします。



4 画面の指示に従って、スタンプの購入、ダウンロードなどをしてください。



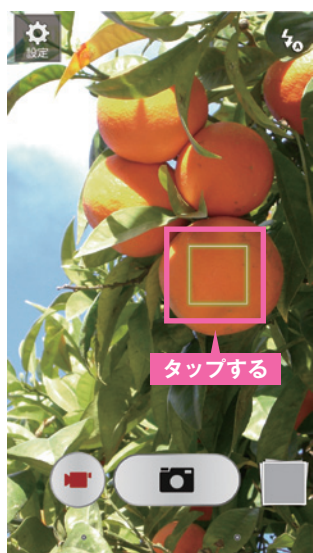
カメラを利用する

高性能なカメラできれいな写真や動画を撮影できます。
また、撮影した写真をメールなどで簡単に送ることができます。

1 写真を撮ってみよう



1 ホーム画面で[カメラ]をタップします。



2 モニター画面が表示されます。ピントを合わせたいところをタップし、ピントを合わせます。




3 「」をタップすると写真が撮影され、撮影した写真のサムネイルが表示されます。

▶ コラム

専用カメラボタンで撮影する

本体の側面に設けたカメラボタンを押すだけで、カメラが起動。シャッターボタンとしても使えるため、本体を両手でしっかりと支えて撮影できます。



専用カメラボタン

2 動画を撮ってみよう



1 モニター画面で「」をタップすると、撮影がはじまります。



2 画面に録画時間が表示されます。「」をタップすると、録画を終了し、録画した映像のサムネイルが表示されます。

▶ コラム

カメラの設定を変更する

撮影サイズやフラッシュのON/OFF、セルフタイマーやインカメラへの切替えなど、カメラ全般の設定を変更することができます。



戻る アプリ履歴

3 撮った写真を見てみよう



1 ホーム画面を左にスライドし、「写真/動画」をタップします。



2 BASIOで撮影・保存した写真が表示されます。閲覧したい写真をタップします。




3 画面に写真が表示されます。左右にスライドすると前後の写真が表示されます。

▶ コラム

動画を見る

動画を閲覧するには、「写真/動画」を起動し、「」が表示されている画像をタップします。BASIOで撮影・保存した動画が表示されるので、「」をタップすると再生されます。



4 LINEで写真を送信しよう



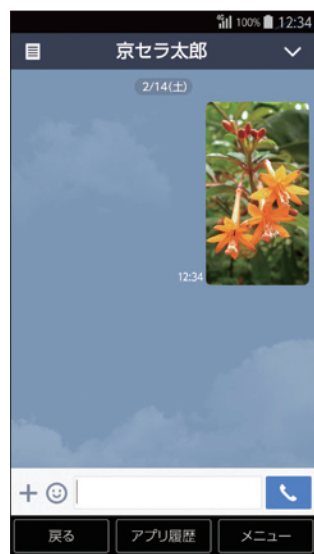
1 LINEの<トーク画面>より「+」をタップします。



2 「写真を選択」をタップします。写真を撮る場合は「写真を撮る」をタップします。



3 BASIOで撮影した写真が表示されるので、送信したい写真をタップし、「選択」ボタンをタップします。



4 トーク相手に写真が送付されます。



Google マップ™を利用する

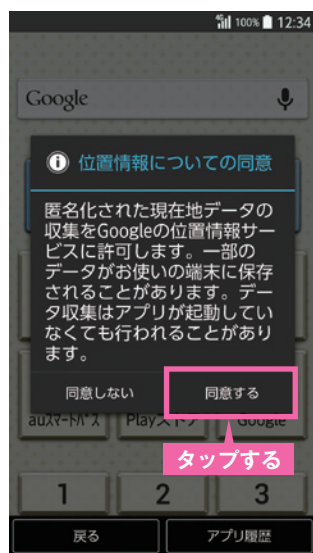
Google マップ™アプリを使ってみましょう。現在地周辺の地図を表示したり、目的の場所を検索して目的地までの道順を調べたりすることができます。

文字を入力する P.10・11参照

1 地図を利用する準備をしよう



1 通知パネルを表示し、<位置情報>をタップしてONにします。



2 上記の画面が表示されます。<同意する>をタップします。



3 ホーム画面の[Google]フォルダより<マップ>をタップします。




4 [マップ]アプリが起動します。

3 目的地を検索しよう



1 目的地を検索したいときは、検索バーをタップします。



2 目的地の名前を入力したら、「」をタップします。



3 検索結果が表示されます。画面下部をタップすると、選択した施設の詳細を確認できます。

コラム


周辺の施設を検索する

具体的な施設名だけでなく、カフェ、カラオケ、公園といったキーワードでも検索できます。



2 現在地を表示しよう



1 [マップ]アプリを起動し、「」をタップします。



2 現在地情報が自動取得されて、地図上に表示されます。



3 ズームイン/ズームアウトで地図を拡大・縮小します。スライドで表示位置を移動します。

コラム


2本指で操作

2本指で上下にスライドすると、マップが傾斜し、立体的な表示で見られます。また、2本指で画面にタッチし、ねじるように動かすと、マップが回転します。



4 目的地までの経路を調べよう



1 施設の詳細を表示している画面で、「」をタップします。



2 必要に応じて移動手段をタップします。



3 複数の経路が候補として表示される場合は、使用する経路をタップして選択します。



4 経路の詳細が表示されます。



インターネットを利用する

BASIOでは大画面かつ直感的な操作で、インターネットを楽しめます。

文字を入力する P.10・11参照

1 検索でWebページを探そう



- 1 <インターネット>を開いた状態で、検索/URL入力欄をタップします。
- 2 検索したいキーワードを入力して、<確定>をタップします。
- 3 検索結果が表示されます。表示したいページのリンクをタップします。
- 4 リンク先のページが表示されます。検索結果に戻る場合は、「戻る」をタップします。

2 ホーム画面にWebページを配置しよう



- 1 ホーム画面に登録したいページを開いた状態で、画面を下にスライドし、「1」をタップします。
- 2 メニューが表示されるので、「ホーム画面に配置」をタップします。
- 3 保存する内容を編集して、「OK」をタップします。
- 4 ホーム画面の空きスペースに登録したWebページが配置されます。



auスマートパスを利用する

定額料金でアプリを使い放題、お得なクーポンが使える、最新ニュースや天気、WALLETポイントまで、auの情報がひと目でチェックできます。

1 auスマートパスで取り放題アプリを探そう



- 1 ホーム画面より[auスマートパス]をタップします。
- 2 下にスライドして<アプリ>を表示します。
- 3 <全て見る>をタップします。
- 4 下にスライドして<アプリを探す>を表示して、アプリを検索してインストールしましょう。

2 auスマートパスで会員特典を利用しよう



- 1 ホーム画面より[auスマートパス]をタップします。
- 2 下にスライドして<会員特典>を表示します。
- 3 <全て見る>をタップします。
- 4 メニューから利用したい特典を選びましょう。



アプリを利用する

さまざまなアプリを追加して機能を自由に増やすことができます。
Google Play ストア™からインストールしてみましょう。

1 Google Play ストア™でアプリを検索・インストールしよう



1 ホーム画面で[Playストア]をタップします。



2 トップページが表示されるので、<アプリ>をタップします。



3 カテゴリから探すときは、画面を右にスライドし、目的のカテゴリをタップします。

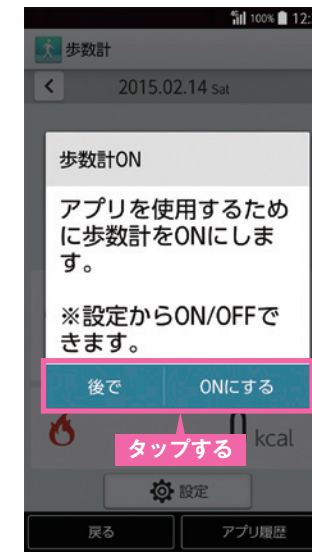


4 画面を左右にスライドして、カテゴリを選び、チェックしたいアプリをタップします。

2 歩数計アプリ(無料)を利用してみよう



1 [ツール]より[歩数計]をタップします。



2 歩数計をONにします。



3 プロフィールを設定します。生年月日や性別、身長などを設定してください。



4 プロフィールを設定すれば、その日の歩数や歩行距離、消費カロリーを測定できます。

3 スタート画面に歩数計を設定しよう



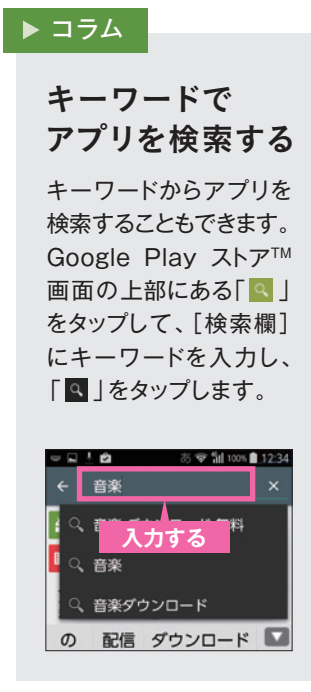
5 アプリの詳細情報が表示されるので、<インストール>をタップします。



6 アプリの権限を承認後、<同意する>をタップすると、インストールが開始されます。

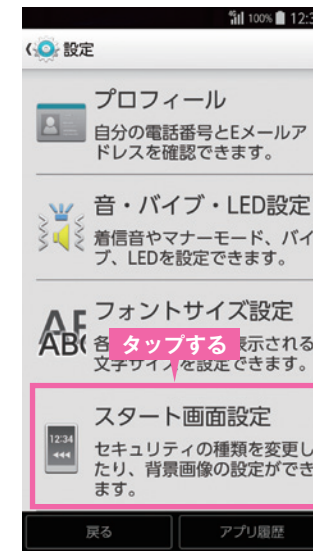


7 アプリを起動するには、ホーム画面に追加されたアイコンをタップします。

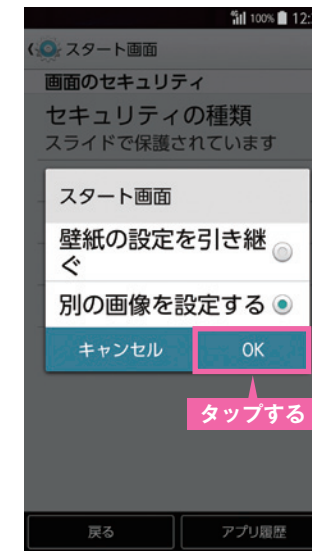


キーワードでアプリを検索する

キーワードからアプリを検索することもできます。Google Play ストア™画面の上部にある「」をタップして、[検索欄]にキーワードを入力し、「」をタップします。



1 ホーム画面より、<設定>をタップし、<スタート画面設定>をタップします。



2 <スタート画面の背景>をタップし、<スタート画面設定>をタップします。



3 設定できる壁紙画像が表示されるので、画像をスライドし、<東海道五十三次>をタップします。



4 歩数計連動のスタート画面が設定されます。毎日の歩数・歩行距離を東海道に合せて表示できます。